

## 第2学年英語科 学習指導案

授業者  
指導者

日時・時間 令和5年6月14日(水) 第4校時 11:50~12:40

学年・組 2年4組(39名)

### 1. 単元名

Lesson2 My Dream (NEW CROWN English Series2 三省堂)

### 2. 単元設定について

#### (1) 教材観

本単元は、花とマークが職場体験プログラムについて話す、体験先で働く彩さんの話を聞く2つの場面について取り上げている。USE Read では、花がスピーチコンテストで賞をとったスピーチの原稿を読む活動、Project1ではジンと陸のスピーチを聞く活動や原稿を読む活動、自分の夢についてのスピーチ原稿を書く活動、自分で書いた原稿を発表する活動が設定されている。

この内容は、学習指導要領「2内容(3)言語活動及び言語の働きに関する事項 才 話すこと[発表] 「(イ)日常的な話題について、伝えようとする内容を整理し、自分で作成したメモなどを活用しながら相手と口頭で伝え合う活動」の指導事項に位置付けられた内容である。

言語材料として、不定詞について取り扱う。不定詞は、名詞用法、副詞用法、形容詞用法の3つの用法がある。名詞用法は、文の中で名詞の働きをすること、副詞用法は理由や目的などを表し、動詞や形容詞を修飾すること、形容詞用法は名詞を修飾して説明を加えることなど3つの用法の特徴を理解させ、それらを混同しないように注意したい。

#### (2) 生徒観

本学級の生徒は、比較的多くの生徒が授業に対して積極的に取り組んでいる。ペアワークでも英語を用いて、クラスメイトと楽しく活動している。中には、授業についてくることができない生徒もいるが、そのような生徒も真面目に授業を受けているため、机間巡視を多くするなど定期的に理解度を確かめながら、授業を進めていく必要がある。

#### (3) 指導観

生徒自身に意味を考えてもらうために、文法説明ではオーラルイントロダクションを採用する。たくさんの例文を見せることで、どのような形で、どのような場面で不定詞が使用できるのかを理解させる。1、3、4時で文法を習得した後、2、5時では教科章の本文に触れ、クラス全体で不定詞を用いたコミュニケーション活動に取り組む。また、8、9、10時ではスピーチの原稿の書き方について学習し、生徒自身で書いた原稿をもとにグループ内で発表する活動を設ける。

### 3 単元の目標と評価規準

#### (1) 目標

スピーチの原稿を書く活動の中で、願望や理由、目的、説明を表現するために、職場体験活動についての対話を読んだり、自分の将来の夢について考えたりする活動を行い、自分の「なりたいもの」「したいこと」「その理由や説明」を伝えることができる。

#### (2) 評価規準

知識・技能	思考・判断・表現	主体的に取り組む態度
不定詞の3つの用法の意味や文の構造を理解している。	聞き手に自分の将来の夢を理解してもらうために、スピーチの原稿に、「自分のなりたいもの」「したいこと」「その理由や説明」について、簡単な語句や文を用いて書き、発表している。	聞き手に自分の将来の夢を理解してもらうために、スピーチの原稿に、「自分のなりたいもの」「したいこと」「その理由や説明」について、簡単な語句や文を用いて書き、発表しようとしている。

### 4 単元の評価規準

	知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
1時	名詞用法の意味や働き、文の構造を理解している。		
2時		名詞用法について、本文を読んだり、コミュニケーション活動をしったりする中で、文を作って場面を表現している。	
3時	副詞用法の意味や働き、文の構造について理解している。		
4時	形容詞用法の意味や働き、文の構造について理解している。		形容詞用法について、その使用場面を考えながら、「何を」学んだか自分の考えをまとめようとしている。
5時 本時			副詞用法について、どのような場面で使うことができるのかをワークシートにまとめようとしている。
6時	不定詞の特徴をもとに、花が書いたスピーチの原稿を読み取っている。		
7時		前時で学習したことをもとに、花のスピーチ原稿の要点を自分の言葉でまとめている。	
8時 9時		不定詞の3つの用法を用いて、自分の「なりたいもの」「したいこと」「その理由や説明」を文で表現している。	自分の将来の夢について、簡単な語句や文で正確に書こうとしている。
10時		前時で作ったスピーチ原稿を、ジェスチャー等を用いて、わか	

		りやすく、グループのメンバーに発表している。	
11時	不定詞の3つの用法の意味や働き、文の構造を理解している。		不定詞の3つの用法の使用場面を確認し、具体的に日常生活の中で、どのように使用できるかを自分の言葉でまとめようとしている。

### 5 指導と評価の計画

	教科書	学習内容
1時	P22~23 GET Part1	<p>不定詞の名詞用法にはどのような意味があるのだろう。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○接続詞の復習</li> <li>○Oral introduction</li> <li>○新出語句の練習</li> <li>○不定詞(名詞用法の習得)→例文 I want to be a teacher.</li> <li>○まとめプリント</li> </ul>
2時		<p>不定詞の名詞用法はどのような場面で使うことができるのだろう。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○不定詞の名詞用法の復習</li> <li>○新出語句の復習</li> <li>○本文内容理解</li> <li>○名詞用法を用いたコミュニケーション活動</li> <li>○まとめテスト</li> </ul>
3時	P24~25 GET Part2	<p>不定詞の副詞的用法にはどのような意味があるのだろう。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○不定詞の名詞用法の復習</li> <li>○Oral Introduction</li> <li>○新出語句の習得</li> <li>○不定詞(副詞用法の習得)→例文 I went to Tokyo Disney Land to see a parade.</li> <li>○まとめプリント</li> </ul>
4時		<p>不定詞の形容詞用法にはどのような意味があるのだろう。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○不定詞の名詞用法、副詞用法の復習</li> <li>○Oral Introduction</li> <li>○新出語句の復習</li> <li>○不定詞(形容詞用法の習得)→例文 He wants something to drink.</li> <li>○まとめプリント</li> </ul>
5時 本時		<p>不定詞の副詞用法はどのような場面で使うことができるだろう。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○練習問題(穴抜き)</li> <li>○新出語句の復習</li> <li>○教科書本文内容理解</li> <li>○副詞用法を用いたコミュニケーション活動</li> <li>○まとめプリント</li> </ul>

6時	P26~27 USE Read	スピーチの原稿を読み取ろう。 ○不定詞の3つの用法の復習 ○新出語句の練習 ○本文読解 ○本文解説
7時		スピーチの原稿をまとめよう。 ○不定詞の3つの用法の復習 ○新出語句の練習 ○本文の要点理解
8時	P28~31 Project I	自分の将来の夢を伝えよう。 ○不定詞の3つの用法の復習 ○新出単語の復習 ○リスニング ○Think&Talk ○リーディング ○スピーチ原稿作成
9時		自分の将来の夢を伝えよう。 ○不定詞の3つの用法の復習 ○新出語句の復習 ○スピーチ原稿作成(前時の続き) ○スピーチ練習
10時		自分の将来の夢をグループで発表しよう。 ○不定詞の3つの用法の復習 ○グループ発表
11時	まとめ	不定詞のまとめをしよう。 ○新出語句の復習 ○不定詞の3つの用法の復習 不定詞は「to +動詞の原形」の形で表し、名詞用法、副詞用法、形容詞用法の3つの用法があり、名詞用法は文の中で名詞の働きをすること、副詞用法は、理由や目的について表し、動詞や形容詞を修飾すること、形容詞用法は名詞を修飾して説明を加えるなどそれぞれの働きがあった。

## 6 本時の主題と言語材料

### ・主題

NEW CROWN ENGLISH SERIES NEW EDITION2 Lesson2 My Dream Get Part2

### ・言語材料

不定詞の副詞用法→例文:He went to Tokyo to see Skytree.

## 7 本時の準備

生徒…筆記具、教科書、タブレット

先生…教科書、スライド、コミュニケーション活動用プリント、振り返りプリント



# 犯人探し



## 警察 Ver

あなたたちは昨日に起きたとある事件の犯人を探しています。

犯人の手掛かり

① 以下の3つの場所どれかに行っていた。

the park	the library	the school
----------	-------------	------------

② 以下の目的どれかを果たすために行っていた。

play soccer	read books	see friends
eat lunch	sleep	play a game

上の選択肢それぞれ1つに○をつけましょう。

## 犯人 Ver

あなたが昨日行った場所と目的を上ので選択肢から選び文を作りましょう。

(例: 英語を勉強するために図書館に行った。I went to the library to study English.)

①

②

I went to (① ) to (② ).

<手順>

警察: Where did you go yesterday?

犯人: I went to (①) to (②).

手掛かりに当てはまっている場合→You are a crimer! | ポイント獲得

手掛かりに当てはまってない場合→I'm sorry, have a nice day!

より多くの犯人を捕まえた人の勝ち。

※犯人の手掛かりは途中で変更 OK!

## Lesson2-2 振り返りシート

☆書かれた日本語の意味になるように( )内に1語ずつ英語を書いて、文を完成させよう。

- ① 私は英語を勉強するために図書館に行きました。

I went to the library ( ) ( ) ( ) ( ).

- ② 彼はサッカーをするために公園に行きました。

He went to the park ( ) ( ) ( ) soccer.

- ③ 私は車を買うために働きます。

I work ( ) ( ) ( ) ( ) ( ).

- ④ トムは英語を話すために勉強します。

Tom studies ( ) ( ) ( ) ( ).

☆不定詞の副詞用法はどのような場面で使うことができるかを書きましょう。

--

☆今日の感想

--

Class( ) No( ) Name( )